

公的介護保険関連データの
公開(オープンデータ化)の拡大の要望

小暮 厚之

東京経済大学 経営学部

2019年9月17日

要望(1)

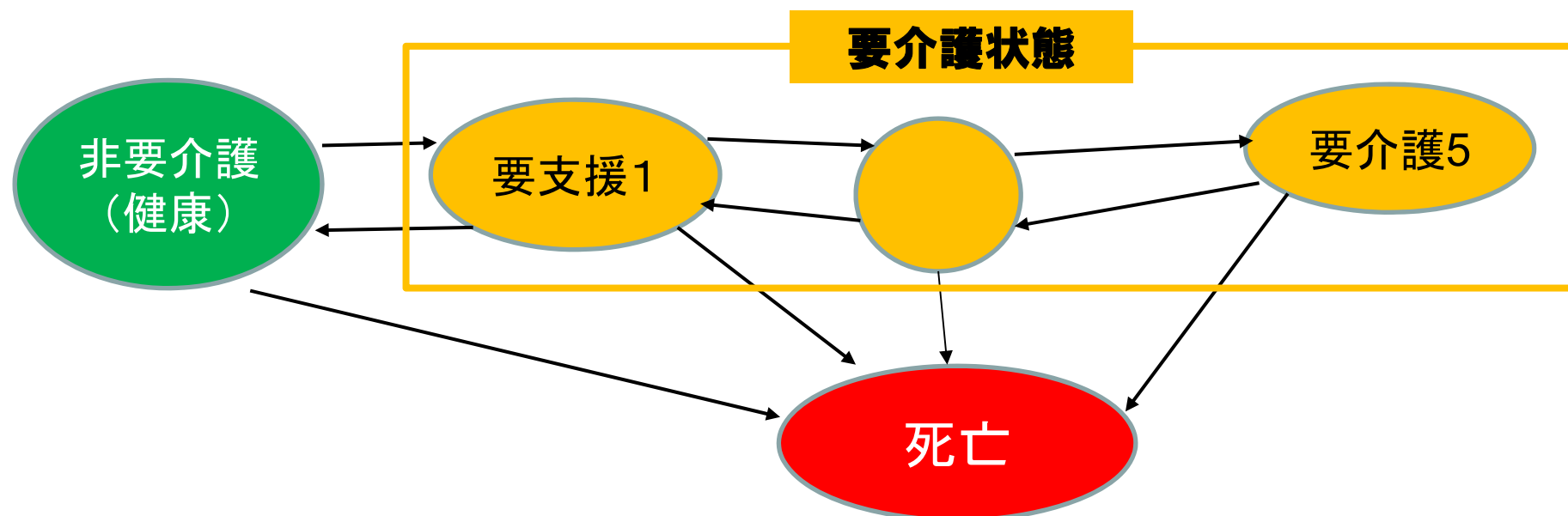
公的介護保険制度に関するデータの公開の拡大を要望します：

- 介護保険制度は，被保険者が要介護状態になったときに介護サービスの現物給付を受けることができる社会保険
- 2000年4月に開始され，現在の給付認定者総数（65歳以上の第1号被保険者）は約640万人
- 給付認定者は，要介護度に応じて，要支援1から要介護5までの7状態に区分される。
- 要介護ごとの給付認定者の人数は公開されているが，各状態から別の状態に推移する人数については未公開。

要望(2)

介護保険に関する以下のデータのオープンデータ化を要望します：

1. 非要介護状態から各要介護状態に推移する性・年齢別人数
：「入口」のデータ
2. 要介護度別の性・年齢別人数及び要介護状態間を推移する性・年齢別人数：「中」のデータ
3. 各要介護状態における性・年齢別死亡数：「出口」のデータ)



今回の要望の背景(1)

- 超高齢化社会の我が国において「長寿化」に伴うコストに大きな関心が集まってきた。
- しかし、長寿化の進行は、要介護状態に陥るリスクの増大も意味する。
⇒ 長寿リスクと介護リスクを一体のものとして、考察する必要性。
- 例えば、英米で導入されている「弱体者年金」は、要介護リスクと長寿リスクの逆相関に着目して、高齢期の要介護状態を保障する年金制度
(金融庁「高齢化社会と金融サービス」作業部会, 2013)

今回の要望の背景(2)

- 自身の研究において、現在利用可能なデータ（全体の死亡数と要介護状態別人口）によって、要介護度別の将来の死亡率の予測を試みているが、関連データの不足により限定的な試算にとどまっている（[Kogure et al., 2019](#)）
- 今回の要望が採択されれば、健康状態から各要介護状態を経て死亡に至る状態変化に応じた長寿リスクと介護リスクの分析が可能となる。
- ⇒ 人生 100 年時代における持続可能で安心できる介護・年金体制の実現に資する研究成果が期待できる（[Levantesi, and Menziatti, 2012](#); [Tanaka, 2016](#)）。

期待される成果

- 介護状態を考慮した多相生命表の構築
年齢，時間，健康状態によるダイナミックな将来生命表
- 要介護状態別平均余命
状態変化に応じた平均余命の予測
- 介護保険と公的年金の一体化
要介護状態に応じて年金額を変動させるような新たな公的年金システム



現在利用可能なデータとの関係(1)

1. 「入口」のデータ
 - 非要介護状態から介護状態への遷移数：利用できない
2. 「出口」のデータ
 - 要介護別死亡者数：利用できない
3. 「中」のデータ
 - 要介護度別人口：部分的に利用可能
性・年齢（5歳間隔）別の受給者数（「介護保険事業報告」閲覧第3表）
 - 遷移数：部分的に利用可能
年間継続受給者数の要介護（要支援）状態区分の変化割合（「介護給付費実態調査」）。ただし，性・年齢の合算データ

注：「中」のデータについては、「介護DB」から作成可能かもしれない。
それについては次ページ

現在利用可能なデータとの関係(2)

- 「介護 DB」を通じて、現在でも「中」のデータは利用可能かもしれない。しかし、次の点でそれでは不十分と思われる
 - － 申請手続きが必要：研究目的, 研究計画を述べた上で許可される
 - － データが膨大すぎる：毎月、数百万人分の個票データ
- 「介護 DB」の利用は、この分野の研究者や専門家以外には、「敷居が高い。」
- 公開を希望してるのは、普通の人ですぐにアクセス・分析できる集計データ。個票データではない。

最後に:「介護保険データ」への期待

- わが国の「介護保険制度」は世界に冠たる画期的な制度.
- その関連データの利用は「人生 100 年時代」への羅針盤
- そのためには：
 - － 入口・出口とのデータの連携
 - － 誰でもアクセスしやすい「オープンデータ」としての公開
- 政府が公開するオープンデータには，国民が信頼できる「教師データ」の役割を期待

参考文献:

- [1] 「高齢化社会と金融サービス」作業部会 (2013), 「高齢化社会に対応した金融サービスの向上にむけて」: 金融庁第2回官民ラウンドテーブル
- [2] Kogure, A., T. Fushimi, T. and S. Kamiya (2019), Mortality Forecasts for Long-Term Care Subpopulations with Longevity Risk: A Bayesian Approach, To appear in *North American Actuarial Journal*.
- [3] Levantesi, S. and M. Menzietti. (2012), Managing longevity and disability risks in life annuities with long term care, *Insurance: Mathematics and Economics* **50** (3): 391-401.
- [4] Tanaka, S. (2016), A proposal for re-designing social security: Long-term care pension, *The Geneva Papers on Risk and Insurance* **46** (1): 98-117.